

広島市長 様

申請者 住所

氏名

(担当者氏名:) ※

(連絡先(電話番号):)

再生砕石の使用承認申請書

再生砕石承認基準により広島市発注の工事において、下記の通り再生砕石の使用承認を申請します。

記

工場所在地	県・市 区・郡・町 番地		
	(TEL)		
再生砕石の種類 及び新材混入の有無 (申請する品目の□欄にチェックの うえ、不要な文字は抹消すること)		品質確保のため の新材混入	コンクリート廃材等以外の 廃棄物の混入
	<input type="checkbox"/> RC-40	有・無	有・無
	<input type="checkbox"/> RC-30	有・無	有・無
	<input type="checkbox"/> RM-40	有・無	有・無
	<input type="checkbox"/> RM-30	有・無	有・無
工場責任者 職・氏名			
工場職員 職・氏名	別紙の通り		

※担当者の社員証の写し又は健康保険証(記号・番号をマスキングしたもの)の写しを添付してください。

再生砕石使用承認申請書添付書類一覧（新規用）

書 類 (整備済みのものにチェックを入れる)		内 容	備 考
①	<input type="checkbox"/> 廃棄物処理法の業及び施設設置の許可書の写し <input type="checkbox"/> 廃棄物処理法の業の許可が不要な者	廃棄物処理法の業及び施設設置の許可。広島市許可の場合は検査済証も添付。 (コンクリート廃材等を自ら処理する場合は廃棄物処理法の許可は不要)	他法令に違反していないことの確認。検査済証はコンクリート廃材破砕能力の確認のため。
②	<input type="checkbox"/> 再生砕石の品目及び試験成績表・立会写真	市担当職員の立会のもと試料を採取し、公的試験機関等において実施した試験結果報告書	再生砕石特記仕様書に適合していることの確認。
③	<input type="checkbox"/> 新材混入がある場合は、新材のふるい分け試験表及び混入率	新材を混入する場合は、ふるい分け試験及び混入率を明記したものを添付	試料採取立会の写真を添付する。 新材の混入率は50%以下とする。
④	<input type="checkbox"/> コンクリート廃材等以外の廃棄物の混入がある場合の環境安全性の確認資料(その1)	市担当職員の立会のもと試料を採取し、公的試験機関において実施した試験結果報告書	再生砕石特記仕様書に適合していることの確認。
⑤	<input type="checkbox"/> コンクリート廃材等以外の廃棄物の混入がある場合の環境安全性の確認資料(その2)	自社管理のため、申請前1年程度以内に概ね3箇月に1回以上の頻度で、環境安全性に関する項目の試験結果報告書	再生砕石特記仕様書に適合していることの確認。
⑥	<input type="checkbox"/> 工場の位置図	縮尺1/5000以下で工場の所在地が確認できるもの。	公道・公的施設等が目的物として確認できるもの。
⑦	<input type="checkbox"/> 配置図(敷地及びプラント、建設廃材、再生材の置場等。縮尺1/500以上)	公道からの進入経路等の明示を含む。	搬入車両の通行制限、通行の安全性等の有無を確認。
⑧	<input type="checkbox"/> 工場の全景写真	撮影位置を配置図に明示	
⑨	<input type="checkbox"/> 材料置場、試験室(撮影位置を配置図に明示)及び試験器具の写真	材料置場 試験室 全ての試験器具	試験室及び試験器具は再生砕石の自主管理に必要なものを確認。ただし、品質に関する材料試験を公的試験機関で全て行う場合は不要
⑩	<input type="checkbox"/> プラント、重機械等の処理能力及び数量と写真	処理能力を示す書類(カタログ等) 重機械等の写真	再生砕石のダンプ等への積込能力の確認。
⑪	<input type="checkbox"/> 建設廃材の処理及び再生砕石の販売実績	申請前、半年以上の処理及び販売実績を示す書類。書式は任意。	リサイクルの利用として機能しているかどうかの確認。
⑫	<input type="checkbox"/> 品質管理方法	再生砕石承認基準第6条を遵守することを明記する。	月に一回以上の品質管理を自主的に行い品質管理を行う。
⑬	<input type="checkbox"/> タイヤ清掃等の確約書	付近道路の清掃等を確約するもの。	トラブル等の自己責任を新規承認及び更新の場合も確約書で確認。

①のチェックは、どちらか片方のみに行う。

再生砕石使用承認申請書添付書類一覧（更新用）

書 類 (整備済みのものにチェックを入れる)	内 容	備 考
① <input type="checkbox"/> 廃棄物処理法の業及び施設設置の許可書の写し <input type="checkbox"/> 廃棄物処理法の業の許可が不要な者	廃棄物処理法の業及び施設設置の許可。広島市許可の場合は検査済証も添付。 (コンクリート廃材等を自ら処理する場合は廃棄物処理法の許可は不要)	他法令に違反していないことの確認。検査済証はコンクリート廃材破砕能力の確認のため。
② <input type="checkbox"/> 再生砕石の品目及び試験成績表	再生砕石の生産者が実施した直近の試験結果報告書※参照	再生砕石特記仕様書に適合していることの確認。
③ <input type="checkbox"/> 新材混入がある場合は、新材のふるい分け試験表及び混入率	新材を混入する場合は、ふるい分け試験及び混入率を明記したものを添付	試料採取立会の写真を添付する。 新材の混入率は50%以下とする。
④ <input type="checkbox"/> コンクリート廃材等以外の廃棄物の混入がある場合の環境安全性の確認資料(その1)	市担当職員の立会のもと試料を採取し、公的試験機関において実施した試験結果報告書	再生砕石特記仕様書に適合していることの確認。
⑤ <input type="checkbox"/> コンクリート廃材等以外の廃棄物の混入がある場合の環境安全性の確認資料(その2)	自社管理のため、申請前1年程度以内に概ね3箇月に1回以上の頻度で、環境安全性に関する項目の試験結果報告書	再生砕石特記仕様書に適合していることの確認。
⑥ <input type="checkbox"/> 工場の位置図 (<input type="checkbox"/> 新規時と変更ないため、省略)	縮尺1/5000以下で工場の所在地が確認できるもの。	公道・公的施設等が目的物として確認できるもの。
⑦ <input type="checkbox"/> 配置図(敷地及びプラント、建設廃材、再生材の置場等。縮尺1/500以上) (<input type="checkbox"/> 新規時と変更ないため、省略)	公道からの進入経路等の明示を含む。	搬入車両の通行制限、通行の安全性等の有無を確認。
⑧ <input type="checkbox"/> 工場の全景写真 (<input type="checkbox"/> 新規時と変更ないため、省略)	撮影位置を配置図に明示	
⑨ <input type="checkbox"/> 材料置場、試験室(撮影位置を配置図に明示)及び試験器具の写真 (<input type="checkbox"/> 新規時と変更ないため、省略)	材料置場	試験室及び試験器具は再生砕石の自主管理に必要なものを確認。ただし、品質に関する材料試験を公的試験機関で全て行う場合は不要
	試験室	
	全ての試験器具	
⑩ <input type="checkbox"/> プラント、重機械等の処理能力及び数量と写真 (<input type="checkbox"/> 新規時と変更ないため、省略)	処理能力を示す書類(カタログ等)	再生砕石のダンプ等への積込能力の確認。
	重機械等の写真	
⑪ <input type="checkbox"/> 建設廃材の処理及び再生砕石の販売実績	申請前、半年以上の処理及び販売実績を示す書類。書式は任意。	リサイクルの利用として機能しているかどうかの確認。
⑫ <input type="checkbox"/> 品質管理方法	再生砕石承認基準第6条を遵守することを明記する。	月に一回以上の品質管理を自主的に行い品質管理を行う。
⑬ <input type="checkbox"/> タイヤ清掃等の確約書	付近道路の清掃等を確約するもの。	トラブル等の自己責任を新規承認及び更新の場合も確約書で確認。

①のチェックは、どちらか片方のみに行う。

⑥～⑩について、新規時と変更ない場合は、省略することができる。

※市担当職員の立会のもと試料を採取し、公的試験機関等において実施した試験結果報告書は、承認後6か月以内に提出すること。(立会写真を含む。)